

学校番号：505

学校名：奈良市立富雄中学校

校長名：北 保志

## 1 研究主題

『富雄中学校 生徒育成の重点』をふまえ、3年間を見通した教育実践の推進

## 2 継続年度

7年度

## 3 全校体制で取り組んだ内容

### ○ボランティア活動

地域教育協議会との連携のもと学校周辺歩道植え込みへの「花咲きロード」作り（春・秋）や、校区内清掃などのボランティア活動に取り組んだ。「ボランティアクラブ」のメンバーが活動の中心となっている。

### ○多文化共生

1年生では奈良で学ぶ世界各国からの留学生と交流し、異文化への関心を高め、3年生では紙芝居「故郷の春」上演と在日韓国人の方の講演から民族差別について考え、チマチョゴリ体験などを通じて韓国の文化に触れた。

### ○合唱コンクール

各クラスで合唱の練習をする中で、団結や協力の大切さを学ぶ。受容感や自己肯定感を養い、リーダーシップの育成にもつながっている。

2年生は奈良市音楽会でも学年合唱を披露し高い評価を得ている。

### ○職場体験学習

近隣地域を中心に85の事業所で3日間の職場体験学習を予定し、準備を含めて地域教育協議会と連携協力しながら進めた。生徒の意欲も高く受け入れ事業所からも高い評価を得た。

### ○放課後学習

学習支援ボランティアによる放課後学習の取組を実施し、基礎学力強化と、学習意欲向上を目指す。

### ○私のけんこう日記

挨拶・睡眠・食事など基本的な生活習慣を意識することを目的に、全校で取り組んだ。一言欄や保護者欄も設け、家庭とも連携できるように工夫した。

## 4 研究に取り組んだことで子どもたちに付いた力や素養など

○1年生では、「みんなの中の私 ころもからだもイキイキ」をテーマに、基本的な生活習慣の整えることができた。また、学級などの集団でいろいろなことに取り組んでいく過程で、ルールを尊重し、受容感と自己肯定感が育った。

○2年生では、「チャレンジする私 ころもからだもスクスク」をテーマに、職場体験などから人の役に立つ行動と自尊感情が育っている。また、リーダーとしての自覚も芽生えた。

○3年生では、「道を切り開ける私 ころもからだも強く優しく」をテーマに、価値観・人生観が広がり、それをもとに将来の生活設計や進路選択につながることができた。また、学力補充に取り組んだ結果、基礎学力が高まった。

## 5 キーワード

コミュニケーション、自己効力感の育成、リーダーとしての自覚